

ジャパンホームアンドビルディングショー2018 (H30. 11. 20～22)

第13回ふるさと建材・家具見本市に

岐阜県から4団体10ブースを出展

—業界団体セミナーへも多数の聴講者！—

11月20日(火)～11月22日(木)の3日間 東京ビッグサイトで開催された住まいに関する建材・部材・設備・サービスが一同に会する日本最大規模の専門展示会に、例年通り岐阜県木連がとりまとめ役となり、4団体10ブースを出展いたしました。



岐阜県木材協同組合連合会／
岐阜県木材利用推進協議会の
共同出展ブース

また、岐阜県木連／県木推協が主催の業界団体セミナーを11月21日(水)午前10時30分より東展示棟内 セミナー会場で次のような内容等で行なった。今回は、定員150名という大きな会場で開催した。産直住宅協会も参加し、「ぎふの木」の住まいの魅力を紹介した。(鍵谷)

<業界団体セミナー 内容>

- 演題：「東濃桧製材品」の紹介等
講師：東濃桧品質管理センター 理事長 (株)トーホー 社長 藤井 実氏
- 演題：「岐阜県の産直住宅」の紹介
講師：岐阜県産直住宅協会 副会長 (株)ヤマジョウ建設 社長 長屋 邦良氏
事務局次長 西野 利雄氏
- 演題：準耐火(45分)仕様外壁板「火バリ」の紹介
講師：岐阜県JAS製材品等供給・利用推進組合 事務局長 福田 弥生氏
- 演題：木造平行弦トラス「柱いらずハリーさん」及び「製材ラーメン工法」の紹介
講師：NPO法人WOOD AC 代表 河本 和義氏
- 演題：中大規模木造建築物に対応した「囲柱ラーメン木構造」の開発
講師：岐阜県公共建築物等木造化・木質化推進組合 理事長(有)ライン工業 代表 瀧本 実氏



セミナー会場前

聴講者には東濃桧の枡が配られた



セミナーの様子